
存在理由

パイ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

存在理由

【Nコード】

N1651A

【作者名】

ピィ

【あらすじ】

快斗は、青子に、怪盗キッドだったという事を話した。青子の言葉に、キズついた快斗は自殺をしようと決意する。快斗の自殺を止めるのは？

(前書き)

キャラクター紹介

黒羽快斗

この小説の主人公。2代目怪盗キッドだった。

中森青子

快斗の幼なじみ。

中森銀三

青子の父親。怪盗キッド専門の警部。

白馬探

探偵。快斗のクラスメート。

小泉紅子

魔女。快斗のことが好き。

「バ快斗〜!!」

今日もいつもとかわらず、ケンカをしていた。しかし、今日はいつもと違った。

「快斗のバカ!なんで青子に教えてくれなかったのよ〜!もう快斗なんて大っ嫌い!もう喋らないで!!」

オレは言葉を失った。アオコガオレノスベテダツタカラ・・・

その日から青子は、白馬と仲良くし始めた。マルデオレニタイシテノアテツケノヨウニでも、しようがない。

オレが悪いんだから。「青子は、オレがいなくても、大丈夫なんだろう?オレが死んでも、なんとも思わないんだろ?」

自分で言ってて涙が出て来た。

でも、パンドラはもうぶつ壊したし、青子にも嫌われたし、もうオレの存在理由はないようなもんだ。

これから生きても、いいことなんか無い。

だから、オレは…死のう。青子の生きる邪魔にならないために…

〜 ビル〜

『ヒュウウウ〜!!』

ここから落ちれば絶対死ねる。

「今までありがとうな、白馬、紅子、警部、そして…青子…オレが、ビルから身を投げようとした時、

「快斗・・・?か、快斗バカ!なにやってんのよ〜」

青子に嫌われたら

「オレの存在理由はないようなもんだから・・・」
オレは呟いた。

「バカバカバ快斗!なんでそうなるのよ〜!!」

あ、青子は快斗のこと・・・す、好きだよノノ」

「え？オ、オレは／／／／／その、オ、オ、オレも…青子の事が、
す、好きだ／／／／」

／

「快斗！ありがとう！後ね？快斗お？人はね？生きる為に生まれる
んだってお母さん言ってたよ？」

「そうだな。」

オレは今幸せだ。これからもこのままだといいな！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1651a/>

存在理由

2010年12月13日18時50分発行